

TGM

縦型加工機の実績増

前処理の生産性向上に貢献

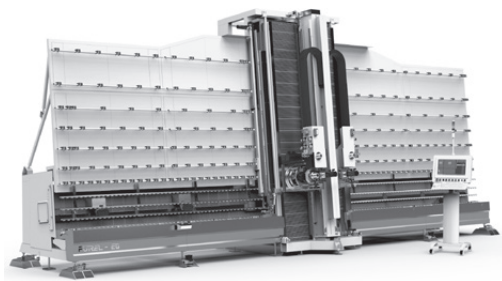
TGM(東京都千代田区、弘中崇社長 03・6261・1260)は、イタリヤ・フォーレル社の縦型自動糸面取り機「ART・EG」シリーズ、縦型自動エッジング機「ART・EM」シリーズを販売。国内での実績を増やしている。「ART・EG」は二つの研磨ヘッドが独立しており、1枚の板ガラスを二つのヘッドで加工したり、工程の前後2枚の板ガラスを同時に加工できるので、高速かつ高品質な加工を実現する。「ART・EM」はフォーレル社のベストセラーエッジング機で、1台で糸面取り、粗すり、磨き加工が可能。合わせガラスや強化ガラス製造の前処理用として好評。縦型洗浄機「ART・VW」は両加工機と連携可能。前処理工程の生産性向上に貢献するソリューションを提案する。

「ART・EG」は、V字形状の溝があるダイヤモンドホイールを使用し、した縦型自動糸面取り機。板ガラスを投入すると板の寸法と厚みを自動

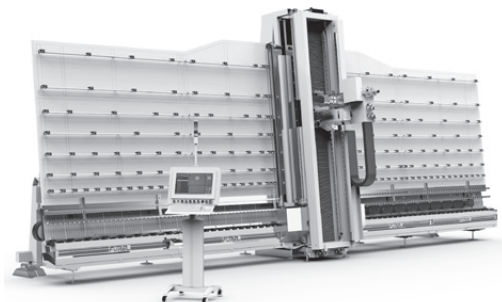
的に測定し、追加情報を入力しなくても自動で切断面を加工する。最大の特長は独立して稼動する二つの研磨ヘッドで、各ヘッドが1枚の板ガラスの異なる切断面を同時に

加工できる。工程の前後2枚の板ガラスを同時に加工するため、高品質かつ高速で高い生産性を実現する。

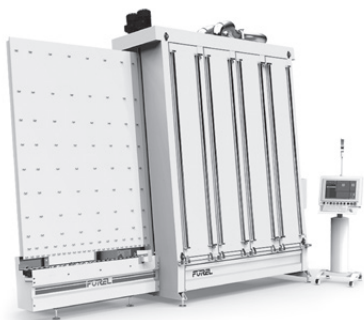
「ART・EM」は、1台で糸面取り、粗す



縦型自動エッジング機「ART.EM」



縦型自動エッジング機「ART.EM」



縦型洗浄機「ART.VW」

り、磨き加工が可能な縦型自動エッジング機。加工モードはセルフクリーニングモード、シェイプモードの2パターンあり、セルフクリーニングモードでは切断したガラスの長さ、高さ、厚みを自動的に測定して加工する。特許技術であるセンサー制御で糸面取り加工をする場合は、ガラス厚の中心を常に検出し、ホイール位置を制御しながら加工するため、左右の糸面幅

のばらつきが少ない。板ずれした合わせガラスでも、指定した均一のサイズに加工し直す。シェイプモードはパターン化された図形の中から選んで加工できる。選択した形状と入力寸法通りにガラスを加工するため寸法精度が高い。同社は「ART・EG」「ART・EM」と連携可能な縦型洗浄機「ART・VW」も提案している。「ART・V

W」は、両加工機の加工速度に対応した高速な洗浄が可能。高まる前処理工程の生産性向上のニーズに対してトータルソリューションを提案しており、国内での導入実績が増加しているという。フォーレル社は自動化、省人化のガラス加工設備を得意としており、縦型加工機の他、ガラスのソーティングシステム、複層ガラス製造ラインなどを手掛ける。